

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
在宅看護対象論	2年次 後期	必修	講義	1単位（15時間）	本庄 幸代 ※
授 業 概 要					
在宅看護の対象である「療養者」と「家族」はどのような人々か、「生活の場で療養する」ことが療養者本人や家族にどのような影響を与え、どのような課題が生じているのかなど、対象の特性や課題を学ぶ。 また、在宅看護の特徴をふまえた、援助の実際を体験する。					
到 達 目 標					
1. 在宅看護の対象の特性を述べることができる。 2. 在宅療養において療養者と家族が直面する課題を述べることができる。 3. 在宅療養者とその家族に対する家族看護の目的と方法の概要を理解することができる。					
実務経験のある教員					
本庄 幸代： 訪問看護ステーションでの現場経験を踏まえ、在宅看護の対象である在宅療養者と家族の特性と現代的課題、及び、支援方法を概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	1. 在宅看護概論の復習 1) 在宅看護とは？（在宅看護の概念・特性） 2) 在宅看護の対象とは？（在宅療養者・家族） 2. 在宅看護の対象の特性 1) 在宅療養者の特性 2) 在宅療養者の家族の特性 3) 在宅療養者と家族に関する諸問題と課題 3. 家族看護学に基づいた在宅療養者のある家族への看護方法 4. 在宅における援助の実際（演習）				本庄 幸代 ※ 本庄 幸代 ※ 他
学 習 方 法					
講義、グループワーク、演習					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕 在宅看護論 地域療養を支えるケア ナーシング・グラフィカ 臺有桂・石田千絵・山下留理子・編 メディカ出版					